伊 豆 市 立 天城中学校 学校だより



令和4年2月号 文責:山﨑 裕



地域に開かれた教育課程

校長 守野 和弘

梅の花が咲き始めました。春の匂いがします。 遠目にしばらく見ていると、メジロが花をついば みに来ます。蜜がめあてのようです。そんな季節 を感じつつ、学校では今年度の評価を元に、来年 度の教育課程を考えているところです。今、「地域 に開かれた教育課程」が求められています。それ は、「"よりよい学校教育を通じてよりよい社会を 創る"という目標を学校と社会が共有し、連携・協 働しながら新しい時代に求められる資質・能力を 子供たちに育む」(中央教育審議会)ことです。



自然学習(船原スコリア丘)

本校では10年以上、地域の皆様の力をお借りして、「天城学習」を行ってきました。よりよい天城、よりよい伊豆、よりよい社会を創ることについて考え、生徒は最後にアイディアを発信します。将来、地域の自然や里山を生かした林業、農業、商業、観光業、製造業、エネルギー事業、その他産業、文化、芸術等にイノベーションを起こす人材がこの生徒たちの中から現れないものかと期待しています。理想に思われるかもしれませんが、教育は理想を追い求めます。生徒に夢を大いに抱いてもらいたいものです。そういう人になるには、さまざまな考えや思いをもった人たちとつながる必要があります。そして力を合わせ、互いによいところを生かして問題解決を図る能力が求められます。

そのような理由から、令和4年度の経営目標を、「協働的な問題解決能力の育成」とします。その重点として、「【知】よく聞き、よく伝え、深め合う。【徳】自他を大切にして、様々な思いや考えを尊重する。【体】自ら行動する。自ら鍛える。」としました。



天城学習発表会(2年防災学習)

【徳】については、重点項目を「思いやり」から「相互理解・寛容」に代え、自己理解、他者理解、そして互いの個性、特性、考え方等を尊重し合う生徒に育てていきたいと考えています。

今、人間の世界ではオミクロン株が猛威を振るっていますが、真に豊かな未来の地域や社会の人づくりのために、目標を明確にして着実に教育活動を進めていこうと準備をしているところです。

< 学校から>

現在、天城中学校では新年度スタートに向けて令和4年度の学級編制作業(新学年のクラスづくり)を 行っております。学校は、生徒数に応じて学級数が定められています。3月末での転出入によって生徒数が変し わることで、新年度の学級数が増減し、教員数も変更されます。

3月末での転出があるようでしたら、分かり次第速やかに、天城中学校にご連絡ください。

(電話 85-0075)

進路選択の春

2月 I・2日に私立高校入試が行われ、10日には合格発表がありました。そしてこの後、3月3・4日には公立高校の入試が行われます。3年生の中には、不安や焦りを感じている人もいるでしょう。でも、全国の中学3年生のほとんどが、



3年面接練習

同じ心境のはずです。かえって不安を抱えていない生徒のほうが、教員にとっては心配です。 ここからの数週間の学習の仕方をアドバイスします。I・2年生も参考にしてください。

① 新しいことではなく、今までの復習をしよう!

最後の追い込みは、新しい問題集に挑戦するのではなく、これまでの学習で間違えた問題をやり直し、確実に得点できるように学習していきましょう。

② 不得意科目は基礎・基本問題を中心に、解ける問題を数多く解答しよう!

入試直前は、難問に時間をかけるのではなく、確実に解ける問題を増やしましょう。(得意な科目は高得点を目指すために発展・応用問題も解けるようにしましょう。)

③ 『暗記』ものは今からでも遅くない!短期集中で覚えてしまおう!

社会の年表や人物名、数学の定理や定義、国語や英語の単語など、暗記するものは短い時間でも数多く学習できます。やっておいて損はありません。今からでもやりましょう。

④ 睡眠不足は風邪をひく原因!勉強時間を決めてしっかり眠ろう!

睡眠時間を削って深夜の | 時、2時まで勉強しても、当日体調を崩してしまったら取り返しがつきません。遅くても夜 | |~|2時には布団に入り、5~7時間程度は睡眠時間を取るようにしましょう。また、入試当日の起床時間を確かめて、入試 | 週間前ごろからは早起きに慣れることも必要です。

⑤ 「マスク・ハンカチ・手洗い消毒・うがい、そして密を避ける」の徹底!

この大事な時期に感染しないように、できる限り不要不急の外出を控えるとともに、学校 や家庭での生活では、「自分のため・仲間のため」に、十分な感染予防対策を取ってくださ い。

